

平成 30 年 2 月 7 日
福岡県八女郡広川町
九州地方整備局福岡国道事務所

やめ ひろかわまち
八女郡広川町で『ハンプ』の実証実験を実施

～生活道路の安全対策に向けて～

やめ ひろかわまち
八女郡広川町にて生活道路の安全対策に向けて、「ハンプ」を設置し、その効果や周辺環境への影響を把握するため、下記のとおり実証実験を実施しますので、お知らせします。

ひろかわまち
広川町では、通学・通勤時間帯の通り抜け車両の多い川上地区において、生活道路の安全性を高めるため、なかひろかわ
中広川小学校、地元代表者等、警察、ひろかわまち
広川町、国土交通省などの関係者で合同点検を実施し、対策の検討を進めてきました。

今回、車両の速度を抑制するための『ハンプ』（仮設）を設置し、その効果や周辺環境への影響を把握するための実証実験を実施します。

記

1. 実験期間：平成 30 年 2 月 14 日（水）～平成 30 年 3 月 12 日（月）
2. 実験場所：やめぐん ひろかわまちかわかみ
八女郡 広川町川上地区（別添参照）
3. 実験内容：道路上に設置した『ハンプ』の速度抑制効果及び周辺環境への影響の検証

【問い合わせ先】

福岡県八女郡広川町 建設課
土木係 係長 そのだ かずひろ
園田 和広 電話：0943-32-1157（直通）

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所
技術副所長 よこやま ひろし
横山 浩 電話：092-681-4731（代表）
交通対策課長 ふじき あつし
藤木 厚志 電話：092-682-7757（直通）

広川町川上地区における生活道路対策の実証実験(概要)

【実施目的】

身近な生活道路で発生する交通事故の原因の一つとして、生活道路を早いスピードで通り抜ける自動車の存在があげられます。

こうした問題に対して、運転者に対し減速を促す『ハンプ』を設置し、速度を抑制する実験を行います。

【実施スケジュール】

実証実験期間：平成30年2月14日(水)～平成30年3月12日(月)

※「ハンプ」の設置日：平成30年2月13日(火) (雨天等により順延する場合あり)

【実施場所】

下記の位置図に示す箇所において実証実験を実施します。



ハンプとは？

- 道路の一部を盛り上げ、凸状の緩やかな段差を設けることで、速度低減をねらった道路構造のこと。



ハンプ設置イメージ

